

事業概要

1. 組織と業務

(平成22年3月31日現在)

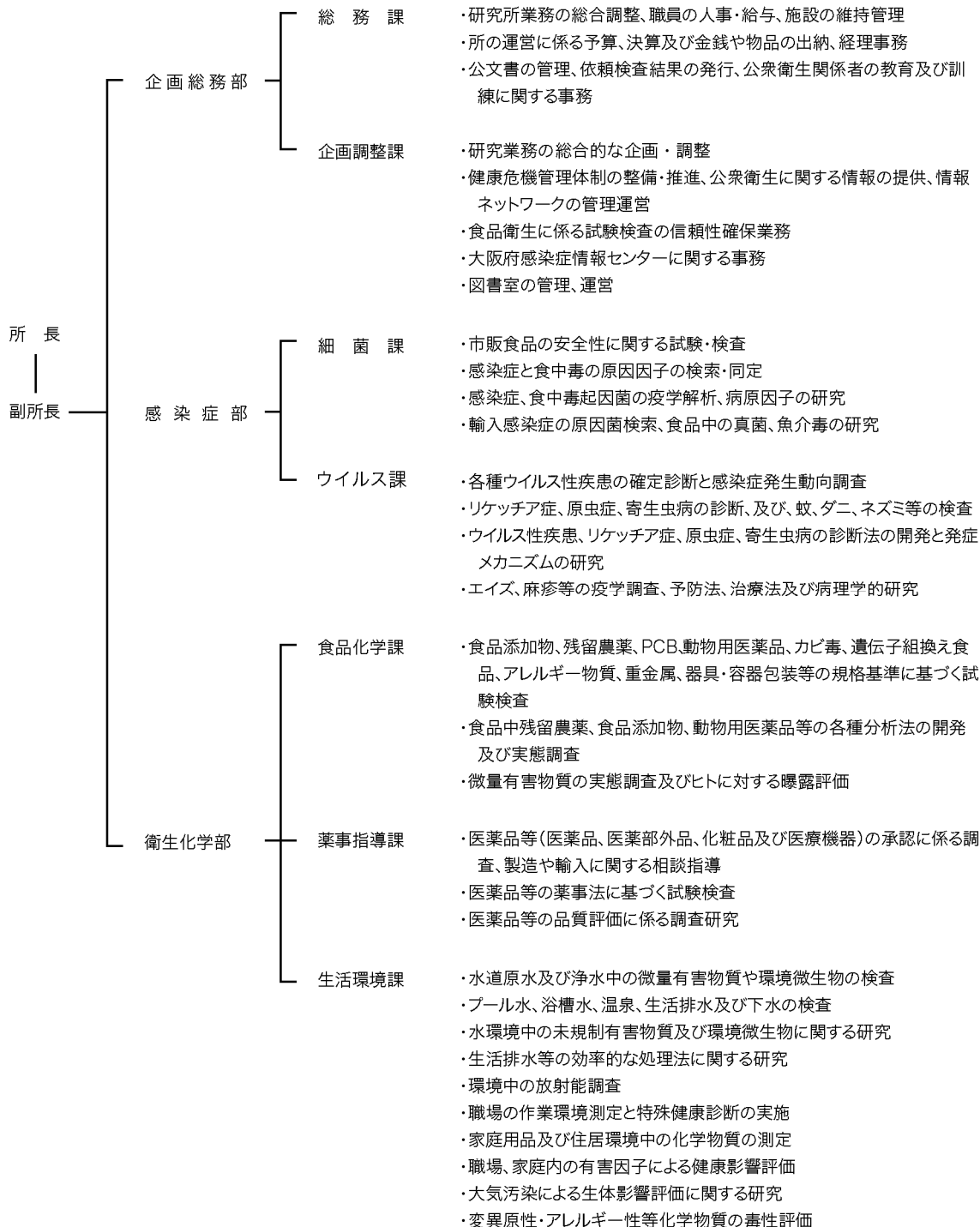


図 1.1 組織と業務

表 1.1 部課別・職種別現員表

平成22年3月31現在)

職 種		一	医	薬	獣	化	農	応	生	経	環	衛	臨	食	電	機	自	電	汽	医	研	合
部 課		般	師	学	医	学	芸	用	物	工	工	生	床	品	気	械	動	話	缶	療	究	計
		事	務	学	学	学	学	学	学	学	学	技	技	監			車	交	士	器	補	
		務	師	学	学	学	学	学	学	学	学	師	師	視			運	換	手	操	助	
所 長			1																			1
副 所 長			1																			1
企画 総務部	総 務 課	8													1	1	2	4	1			17
	企画調整課	1			1	1			1	1				1								6
感染症 部	細 菌 課				12								1							2	1	16
	ウイルス課		1	1	9				1				2							5		19
衛生 化学部	食品化学課			15		1	4				1											21
	薬事指導課			10																		10
	生活環境課			13		1	1		1			1	3									20
合 計		9	3	39	22	3	5	0	3	1	1	1	6	1	1	1	2	4	1	7	1	111

注)

感染症部長（兼務）は副所長の項に掲出 企画総務部長、衛生化学部長は、それぞれ総務課、食品化学課の項に掲出

2 一般事務の職名は事務職員、他は技術職員である

3 行政職は、一般事務、経営工学、食品衛生監視員、医療機器操作手、研究助手、総務課の他の職種、企画調整課の化学である

4 研究職は、3)以外の職種である

2. 施設の状況及び庁舎の維持管理

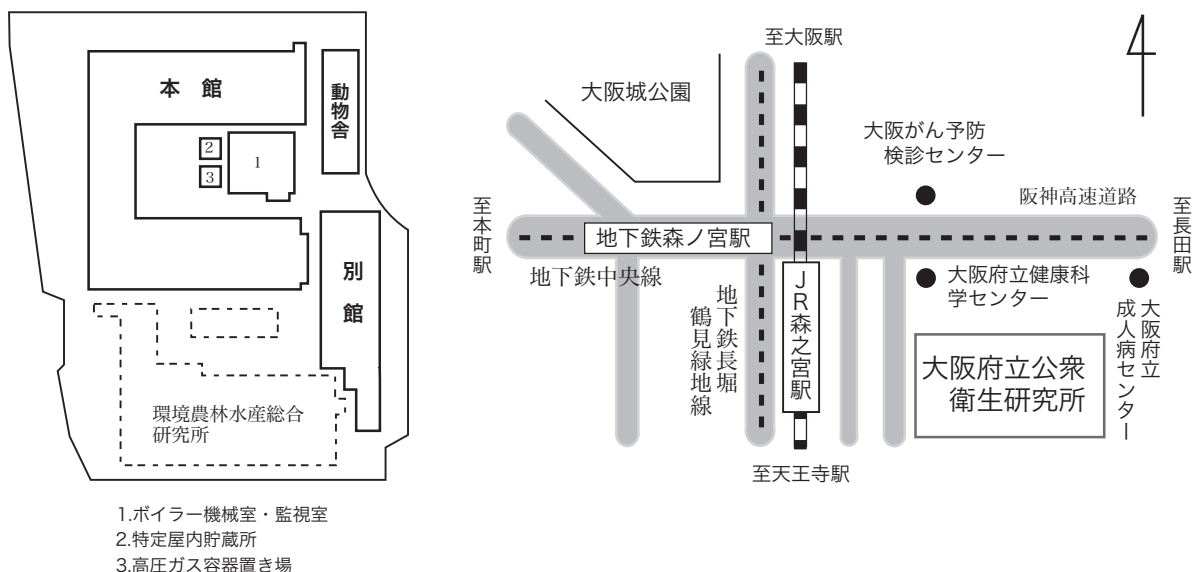


図 1.2 建物の配置および付近の見取図

表 1.2 建物の概要

(平成22年3月31日現在)

名称	構造	建面積 (㎡)	延面積 (㎡)	備考
本館	鉄筋コンクリート造4階建	1,660.29	6,867.52	S34.12竣工 S37.2 増築
別館	鉄筋コンクリート造6階建	643.25	4,272.18	S49.10竣工
ボイラー機械室	鉄筋コンクリート平屋建	233.27	260.97	S49.10竣工
動物舎	鉄筋コンクリート2階建	202.50	405.05	S45.3 竣工
ボイラー監視室	軽量鉄骨造平屋建	9.69	9.69	S51.2 竣工
特定屋内貯蔵所	鉄筋コンクリート平屋建	8.99	8.99	H4.3 竣工
高圧ガス容器置場	鉄筋コンクリート平屋建	8.25	8.25	H20.2 竣工
合計 (㎡)		2,766.24	11,832.65	敷地 5,790.91

3. 歳入及び歳出

表 1.3 歳入決算

科 目	決算額(円)
総 額	90,292,955
使用料及び手数料	31,684,835
国庫支出金	31,978,120
諸 収 入	26,630,000

表 1.4 歳出決算

科 目	決算額(円)
総 額	1,109,681,426
健康福祉総務費	734,025,400
報 酬	2,548,080
給 料	427,729,661
職 員 手 当	299,742,790
共 済 費	443,045
賃 金	523,575
旅 費	44,300
維持需用費	2,993,949
衛生研究所費	247,492,052
共 済 費	547,596
賃 金	3,297,300
報 償 費	224,930
旅 費	4,325,469
需 用 費	96,904,460
役 務 費	1,769,602
委 託 料	63,246,470
使用料及び賃借料	38,260,135
工 事 請負費	26,740,098
備 品 購入費	11,300,887
負担金、補助及び交付金	875,105
総務管理費（一般管理費等）	14,940,455
公衆衛生費（予防費等）	28,243,105
環境衛生費（食品衛生費等）	69,227,573
医 薬 費（薬務費）	13,612,446
商工業費（商工業振興費）	1,740,395
水産業費（水産業振興費）	400,000

4. 所内委員会の運営

表 1.5 所内委員会一覧

委員会	委員長・議長	委員	備考
緊急対策特別委員会	織田 肇	15名	所外学識経験者2、地域代表者8、所内委員5
病原体等取扱安全管理委員会	織田 肇	11名	所外学識経験者5、地域代表者1、所内委員5
組換えDNA実験安全委員会	織田 肇	9名	所外学識経験者3、所内委員6
調査研究評価委員会(感染症部)		5名	所外学識経験者5
調査研究評価委員会(食品医薬品部)		4名	所外学識経験者4
調査研究評価委員会(生活環境部)		4名	所外学識経験者4
倫理審査委員会	赤阪 進	6名	所外学識経験者3、所内委員3
安全衛生委員会	織田 肇	17名	労働安全衛生法（昭和47年法57）及び大阪府職員安全衛生管理規程（昭和55年訓職140）による安全衛生管理に関する委員会
感染症防止対策委員会	高橋和郎	8名	
病原体等取扱安全管理運営委員会	高橋和郎	12名	
動物実験委員会	加瀬哲男	9名	
ECD運営委員会	足立伸一	5名	放射線同位元素等による放射線障害の防止に関する法律（昭和32年法167第21条）による管理運営の組織
バイオサイエンス委員会	高橋和郎	7名	
公衆衛生情報委員会	赤阪 進	9名	
図書運営協議会	尾花裕孝	10名	
研究発表会運営委員会	田口修三	9名	
所報編集委員会	久米田裕子	8名	
化学安全実験室運営委員会	熊谷信二	4名	
公衛研ニュース編集委員会	岡村俊男	6名	

5. 研究備品整備状況

表 1.6 新たに取得した主要研究備品

備 品 名	形 式	
リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	StepOnePlus-01他
高速冷却遠心機	トミー精工	Suprema21他
顕微鏡デジタルカメラ	オリンパス他	DP72-SET-A他
超純水製造装置システム	MILLIPORE	Milli-Q Advantage他
超低温フリーザー	日本フリーザー	CLN-50C他

6. 広報、見学、報道

表 1.7 インターネットによる情報発信

Webによる情報発信	研究所の紹介、研究活動、健康危機事例データ、トピックス等 【感染症情報センター】 感染症発生動向情報（週報、月報、年報：事業報告書）、感染症ものしり講座
メールマガジンの配信	68号～79号を配信 定期購読者：約1,000名

表 1.8 公衛研ニュース

号数	発行日	タイトル	所属	著者
第40号	H21.5.27	新型インフルエンザの現状と課題（緊急情報）	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
		科学研究費補助金の獲得状況	企画調整課	赤坂 進
		所の組織改編について		編集委員会
第41号	H21.9.4	増加するカンピロバクター食中毒	細菌課	川津健太郎
		製造販売承認申請書（知事承認一般用試薬）の「規格及び試験方法」に関するガイドブック	薬事指導課	田上貴臣
第42号	H21.12.24	医療従事者における抗がん剤の職業的曝露について	生活環境課	吉田 仁
		特定原材料「えび」および「かに」の検査を開始します	食品化学課	清田恭平

表 1.9 見学等の受入れ

年月日	担当課	区分	テーマ	見学者	人数
H21.5.21 ～ H21.5.29	生活環境課 ウイルス課	講義・見学	平成21年度環境衛生新規採用職員研修	環境衛生新規採用	8名
H21.5.21	ウイルス課	講義・見学	「H I V / A I D S の診断・予防・対策モデルコース」	JICA集団研修	13名
H21.6.23 H21.6.24	細菌課	講義・見学	検査手技見学（ブルセラ症）	関西盲導犬協会職員	3名
H21.7.13 ～ H21.7.15	食品化学課	講義・見学	残留農薬検査について	高槻市職員（薬剤師）	2名
H21.8.4 H21.8.18 H21.9.1	細菌課 食品化学課	講義・見学	インターンシップ実習	食の安全推進課 インターンシップによる実習生受け入れ	3名
H21.8.12	ウイルス課 食品化学課	講義・見学	HIV検査、食品添加物・残留農薬の分析について	岐阜市衛生試験所 技師	2名
H21.9.29	薬事指導課 生活環境課	講義・見学	講義、施設見学	日本分析化学専門学校 1年次生 引率教員	約50名 1名
H21.11.5	細菌課	講義・見学	当所での結核を含む感染症の取り組みについて	財団法人結核予防会結核研究所 JICA研修生（8名）、コース スタッフ（3名）	11名
H21.11.18	細菌課 食品化学課 ウイルス課	講義・見学	食中毒、食品添加物・残留農薬等について	尼崎集団給食研究会	20名
H22.3.12	細菌課 食品化学課 企画調整課	講義・見学	大阪府における試験検査の業務管理等について	熊本県健康危機管理課	5名
H22.3.18	細菌課 食品化学課	見学	大阪府における食品安全衛生検査等について	ベトナム保健省	2名

表 1.10 新聞報道

掲載日	新聞社	取材内容	関係部署
H21.5.7	日本経済新聞	現在休止中の土日検査について	ウイルス課
H21.5.7	日本経済新聞	大阪府におけるHIV感染者・エイズ患者の報告数等	ウイルス課
H21.5.17	読売新聞	石綿工場周辺住民の調査結果について	衛生化学部
H21.5.18	朝日新聞	新型インフル高感度検出 遺伝子検査PCR法	感染症部
H21.5.29	毎日新聞	冬の「第2波」警戒 「アジアかぜ」では死者3倍	感染症部
H21.7.18	時事通信（インターネット版）	カンピロバクターの写真使用について	企画調整課
H21.7.22	産経新聞	接着剤から有害物質検出	生活環境課
H21.7.31	朝日新聞	健康食品から未承認成分を検出	薬事指導課
H21.8.23	朝日新聞	新型インフルの抗体検査	感染症部
H21.9.25	読売新聞	病原性大腸菌O157の家庭での注意点について	細菌課
H21.11.30	朝日新聞	石綿関連疾患の調査結果を報告 河内長野の工場周辺	衛生化学部
H21.12.12	日本経済新聞	新型インフルエンザ感染でも無症状18%	感染症部
H21.12.12	毎日新聞	新型インフルエンザ感染者2割 症状なし	感染症部
H21.12.12	産経新聞	新型インフルエンザ「無症状」感染者2割	感染症部
H21.12.12	朝日新聞	新型インフルエンザ感染者の2割症状なし	感染症部
H21.12.12	読売新聞	「感染も症状出ず」2割 新型インフルで採血調査	感染症部
H22.2.13	日本経済新聞	HIV「発症で判明」最多	ウイルス課

表 1.11 電波報道

掲載日	放送局	取材内容	関係部署
H21.4.29	読売テレビ	新型インフルエンザについて	ウイルス課
H21.5.19	テレビ朝日	新型インフルエンザ報道	企画調整課
H21.5.23	NHK	感染症サーベイランスシステムについて（新型インフル関連）	企画調整課
H21.7.20	ケーブルテレビ	家庭でできる食中毒の予防	細菌課
H21.11.4	NHK	新型インフルエンザの取材	ウイルス課
H22.1.30	朝日放送	ダニの写真提供依頼	企画調整課

7. 教育、研修

表 1.12 国内からの研修の受入れ

開始日	期間	担当部課	研修内容	研修者	人数
H21.4.16	7ヶ月	細菌課	結核の感染源調査について	学生	3
H21.8.17	1ヶ月	細菌課	インターシップ制度による公衆衛生獣医師業務の体験実習	学生	3
H21.8.24	1ヶ月	細菌課	省令に基づいた検査技術の習得	民間企業	1
H21.11.16	1ヶ月	細菌課	各種腸管系細菌の分離同定技術の習得	学生	1

表 1.13 海外からの研修の受入れ

研修期間	担当部課	研修内容	派遣国	人数
該当なし				

表 1.14 研究職員の国際会議、学会等への派遣

所属	研究者	期間	学会名及び国名
細菌課	田丸亜貴	H22.1.31~2.3	日本学術振興会二国間交流事業協同研究 (インド デリー Rural Institute of Medical Science & Reserch)
ウイルス課	加瀬哲男	H22.2.22~25	鳥インフルエンザの実態把握と対策に関する総合研究 (タイ)
企画調整課	木村明生	H22.2.22~25	鳥インフルエンザの実態把握と対策に関する総合研究 (タイ)

表 1.15 大学等の講師

所属	研究者	大学等教育機関名	期間	講義	回数
該当なし					

8. 試験実施件数

表 1.16 (1) 衛生検査実施件数

		依頼によるもの				依頼によらないもの	計
		住民	保健所	保健所以外の行政機関	その他 (医療機関、学校、事業所等)		
結核	分離・同定・検出		89	9	10		108
	核酸検査		192	17	2	1	212
	化学療法剤に対する耐性検査		49	6	10		65
性病	梅毒						
	その他					43	43
ウイルス・リッチ等検査	分離・同定・検出	ウイルス	2,013	379	1,159	2,973	6,524
		リケッチア	1		1		2
		クラミジア・マイコプラズマ		1			1
	抗体検査	ウイルス	3	602	6	966	1,577
		リケッチア	2		1		3
クラミジア・マイコプラズマ							
病原微生物の動物試験							
原虫・寄生虫等	原虫			111		12	123
	寄生虫			141			141
	そ族・節足動物			4,682	2		4,684
	真菌・その他						
食中毒	病原微生物検査	細菌	1,173	8			1,181
		ウイルス	1,195				1,195
		核酸検査	548				548
	理化学的検査		2				2
	動物を用いる検査		2				2
	その他						
臨床検査	血液検査 (血液一般検査)						
	血清等検査	エイズ (HIV) 検査				506	506
		HBs抗原、抗体検査					
		その他					
	生化学検査	先天性代謝異常検査					
		その他					
	尿検査	尿一般				10	10
		神経芽細胞腫					
		その他				9	9
	アレルギー検査 (抗原検査・抗体検査)						
その他							
食品等検査	微生物学的検査		2,866	91	1		2,958
	理化学的検査 (残留農薬・食品添加物等)		1,080	94		474	1,648
	動物を用いる検査		60	33			93
	その他						
(上記以外)細菌検査	分離・同定・検出		151	8	223	777	1,159
	核酸検査		193	16	259	258	726
	抗体検査		3				3
	化学療法剤に対する耐性検査		142	8	144	614	908
医薬品・家庭用品等検査	医薬品			82	8		90
	医薬部外品			15			15

表 1.16 (2) 衛生検査実施件数

		依頼によるもの				依頼によらないもの	計	
		住民	保健所	保健所以外の行政機関	その他 (医療機関、学校、事業所等)			
医薬品・家庭用品等検査	化粧品				6		6	
	医療機器				10		10	
	毒劇物				2		2	
	家庭用品				224	2	226	
	その他				18	63	81	
栄養関係検査								
水道等水質検査	水道原水	細菌学的検査			1		1	
		理化学的検査			318	2	320	
		生物学的検査				62	62	
	飲用水	細菌学的検査			1	15	24	40
		理化学的検査			327	3	235	565
	利用水等（プール水等を含む）	細菌学的検査						
理化学的検査				11			11	
廃棄物関係検査	一般廃棄物	細菌学的検査						
		理化学的検査						
		生物学的検査						
	産業廃棄物	細菌学的検査						
		理化学的検査						
		生物学的検査						
環境・公害関係検査	大気検査	SO ₂ ・NO ₂ ・OX等						
		浮遊粒子状物質				196	162	358
		降下煤塵						
		有害化学物質・重金属等				55	104	159
		酸性雨						
		その他						
	水質検査	公共用水域			1		766	767
		工場・事業場排水			8			8
		浄化槽放流水					266	266
		その他			10		180	190
	騒音・振動							
	悪臭検査							
	土壌・底質検査							
	環境生物検査	藻類・プランクトン・魚介類						
		その他				9	19	28
一般室内環境								
その他						3,176	3,176	
放射能	環境試料（雨水・空気・土壌等）				464	38	502	
	食品				3		3	
	その他				32	2	34	
温泉（鉱泉）泉質検査								
その他						521	521	
総計				9,764	7,739	2,208	12,161	31,872

9. 調査、研究実施状況

表 1.17 (1) 通常研究、開発研究

【感染症部】

課	研究課題	研究者	共同研究	備考
細菌課	腸管感染症および類似疾患における細菌学的研究	勢戸和子 田口真澄 坂田淳子 原田哲也		
細菌課	細菌性呼吸器感染症に関する調査研究	勝川千尋 河原隆二 田丸亜貴		
細菌課	結核菌および非結核性抗酸菌に関する研究	田丸亜貴 河原隆二 勝川千尋		
細菌課	細菌性食中毒に関する研究	川津健太郎 神吉政史 坂田淳子 原田哲也		
細菌課 *食品化学課	食品内で産生される細菌毒素に関する研究	河合高生 神吉政史 余野木伸哉 藤田瑞香*		
細菌課 *ウイルス課	食中毒原因物質としてのノロウイルスに関する研究	依田知子 神吉政史 山崎謙治* 左近直美* 中田恵子*		
細菌課	真菌及び魚介毒に関する研究	川津健太郎 坂田淳子 原田哲也 久米田裕子		
細菌課	Universal Preenrichment Brothを用いた食品中のnon-O157志賀毒素産生性大腸菌の増菌法に関する研究	神吉政史 勢戸和子		開発研究 終了
ウイルス課	腸管感染性ウイルスに関する研究	山崎謙治 左近直美 中田恵子		
ウイルス課	ウイルス性呼吸器感染症の研究	森川佐依子 廣井 聡		
ウイルス課 *細菌課	ヒトヘルペスウイルスに関する研究	宮川広実 依田知子*	和田知子（阪大 病院）	
ウイルス課	衛生動物を介する感染症に関する研究	弓指孝博 青山幾子		
ウイルス課	HIV感染症に関する研究	森 治代 川畑拓也 小島洋子 西村公志	大國 剛（大國 診療所）他11名	
ウイルス課 *生活環境課 *企画調整課	原虫・寄生虫に関する研究	倉田貴子 枝川亜希子* 木村明生*		
ウイルス課	麻疹・風疹等の発疹を主徴とするウイルス感染症に関する研究	倉田貴子 宮川広実 加瀬哲男 高橋和郎		
ウイルス課	花粉症対策のための基礎的研究	西村公志		終了

表 1.17 (2) 通常研究、開発研究

【衛生化学部】

課	研究課題	研究者	共同研究	備考
食品化学課	食品添加物等に関する衛生学的研究	阿久津和彦 柿本幸子 吉光真人 粟津 薫 野村千枝 藤田瑞香 清田恭平		
食品化学課	食品中の残留農薬に関する研究	高取 聡 村田 弘 北川陽子 柿本幸子 柿本 葉 福井直樹 山本晃衣		
食品化学課	食品中及びに母乳に残留する微量有害物質に関する研究	起橋雅洋 小西良昌 小阪田正和 柿本健作 永吉晴奈 内田耕太郎 山口貴弘 藤田瑞香		終了
食品化学課	母乳中の残留性有機汚染物質 (POPs) とその代謝物に関する研究	小西良昌 阿久津和彦 柿本健作 永吉晴奈 山口貴弘		
食品化学課	遺伝子組換え食品に関する研究	吉光真人 清田恭平 阿久津和彦		
食品化学課	内分泌かく乱化学物質に関する研究	高取 聡 北川陽子 柿本 葉		
食品化学課	加工食品中の特定原材料の分析法開発および実態調査	清田恭平 阿久津和彦 吉光真人		
食品化学課	食品中に残留する微量有害物質に関する研究	起橋雅浩 小西良昌 小阪田正和 柿本健作 永吉晴奈 内田耕太郎 山口貴弘 山口瑞香		新規
薬事指導課	生薬・漢方製剤に関する研究	山崎勝弘 沢辺善之 梶村計志 田上貴臣 中村曉彦		
薬事指導課	医薬品等の品質確保及び健康被害防止に関する研究	沢辺善之 岡村俊男 梶村計志 川口正美 田上貴臣 梶月由香 土井崇広 中村曉彦		
薬事指導課	化粧品に配合されるホルムアルデヒドドナー型防腐剤に関する研究	梶村計志 土井崇広 田上貴臣		
薬事指導課 *生活環境課	薬局等における残薬等の廃棄方法の実態調査	岡村俊男 味村真弓*		新規

表 1.17 (3) 通常研究、開発研究

【衛生化学部】

課	研究課題	研究者	共同研究	備考
生活環境課	環境微生物に関する調査研究	土井 均 肥塚利江 枝川垂希子		
生活環境課	小規模分散型生活排水処理システムに関する研究	中野 仁 奥村早代子		
生活環境課	環境放射能および環境放射線の測定	肥塚利江 味村真弓 足立伸一		
生活環境課	水道水の安全性に関する研究	田中榮次 中島孝江 吉田俊明 小泉義彦 高木総吉 吉田 仁 安達史恵 宮野啓一		
生活環境課	家庭用品に関する衛生学的研究	中島晴信 宮野直子	国立医薬食品衛生研究所 他5施設	
生活環境課 *ウイルス課	大気汚染および住環境による健康影響に関する研究	中島孝江 東恵美子 西村公志* 大山正幸	大阪府立大学 他3施設	
生活環境課	住居と職場における有害化学物質への曝露状況と健康影響に関する研究	吉田俊明 宮島啓子 吉田 仁 熊谷信二		
生活環境課	マウス背中皮膚に非イオン界面活性剤と卵白アルブミンを貼付した場合の生体影響	中島孝江 東恵美子		開発研究 終了

表 1.18 大阪府公設試支援型研究開発事業

研究開発テーマ	所 属	研究者
残留性有機フッ素化合物の曝露経路を推定する	生活環境課	高木総吉 吉田 仁 安達史恵
	大阪府立環境農林水産総合研究所	上堀美知子 清水武憲 園井一行

表 1.19(1) 受託研究、共同研究

研究課題	所属	研究者
休眠結核菌に関する研究	細菌課	田丸亜貴、河原隆二
食品からカンピロバクターを検出するための簡易増菌培養法の検討	細菌課	川津健太郎
簡易測定手法を利用した熊本県における麻痺性貝毒モニタリングシステムの構築	細菌課	川津健太郎
感染症起因菌・ウイルス迅速検査に関する研究	ウイルス課 細菌課	高橋和郎、加瀬哲男、廣井 聡、 勝川千尋
パンデミックワクチンの有効性評価に関する研究	ウイルス課	高橋和郎、加瀬哲男、廣井 聡
食品素材によるウイルス感染予防効果の検証	ウイルス課	高橋和郎、西村公志
<i>Lactococcus lactis</i> subsp. <i>cremoris</i> FCのインフルエンザウイルス感染防御作用に関する研究	ウイルス課	高橋和郎、西村公志
新型インフルエンザ対応試薬をキット化するための共同研究	ウイルス課	高橋和郎、加瀬哲男、西村公志
乳酸菌発酵液によるウイルス感染予防効果の検証	ウイルス課	高橋和郎、西村公志
SmartAmp法を用いたインフルエンザの検出と臨床への応用に関する	ウイルス課	高橋和郎、加瀬哲男
新興・再興感染症制圧に向けた国内外連携研究拠点形成（新型インフルエンザに対する診断・予防及び治療に関する総合研究）	ウイルス課	高橋和郎、加瀬哲男、森川佐依子、 左近直美、西村公志、弓指孝博、 倉田貴子
インフルエンザ迅速診断試薬の開発研究	ウイルス課 細菌課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡、 久米田裕子
インフルエンザウイルス及びノロウイルスの検出法・防御法の開発	ウイルス課 細菌課 企画調整課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡、 久米田裕子、依田知子、 赤阪 進、木村明生
ウイルス感染症体外診断薬の開発に関する研究	ウイルス課 企画調整課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡、 赤阪 進
市中におけるインフルエンザウイルス株の分離・培養及び供給	ウイルス課 企画調整課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡、 赤阪 進
インフルエンザウイルス、RSウイルス迅速診断キット性能評価に関する研究	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡、 倉田貴子
新型インフルエンザAウイルス（HINI）に対する反応性の評価	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡
ソフトコンタクトレンズ消毒剤の有効性に関する研究	ウイルス課	加瀬哲男、西村公志
新しい「新型インフルエンザウイルス検査自動システム」の可能性検証	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡
新型インフルエンザ（HINI）臨床分離株を用いたインフルエンザキット「クイックナビーFlu」の反応性の検討	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡
二酸化塩素のウイルス不活性化作用に関する研究	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡

表 1.19(2) 受託研究、共同研究

研究課題	所属	研究者
フォーム状速乾性手指消毒薬及びうがい薬のウイルス不活化効果の評価に関する研究	ウイルス課	山崎謙治、西村公志
新規オゾン化抗菌剤によるウイルス不活化に関する研究	ウイルス課	山崎謙治、西村公志
新規遺伝子増幅法（SMAP法）を用いたノロウイルス感染症の診断についての研究	ウイルス課	山崎謙治、中田恵子
大阪府内におけるHIVおよびその他性感染症に関する研究	ウイルス課	川畑拓也、森 治代、小島洋子
ノロウイルスをモデルとした大阪府全域での健康危機管理のための情報システムの構築	ウイルス課	田中（左近）直美、中田恵子、加瀬哲男
免疫グロブリン製剤に含まれる抗インフルエンザHI抗体価と中和抗体価の関係についての研究	ウイルス課	廣井 聡、森川佐依子、加瀬哲男、高橋和郎、青山幾子、中田恵子
医療従事者の抗がん剤ばく露に関する調査研究業務	衛生化学部 生活環境課	熊谷信二、 宮島啓子、吉田俊明、吉田 仁
環境中における医薬品類および耐性菌の実態調査	生活環境課	足立伸一、安達史恵
浄化槽面整備後の地域水環境への影響評価	生活環境課	中野 仁、奥村早代子
大腸菌ファージQβを線量計とした紫外線照射量の測定	生活環境課	中野 仁

表 1.20 文部科学省科学研究費補助金による研究

研究種目	研究課題	所属	研究者
基盤研究B	先天性サイトメガロウイルス感染症の実態調査に関する研究	ウイルス課	宮川広実
基盤研究C	石綿工場の周辺住民に肺癌の過剰死亡は認められるか	衛生化学部長	熊谷信二
基盤研究C	迅速かつ簡便な加工食品中の残留農薬一斉分析法の開発	食品化学課	高取 聡
若手研究B	亜硫酸処理による食品中DNAへの影響の解析	食品化学課	吉光真人
若手研究B	口腔アレルギー症候群におけるアレルゲン定量法の確立	食品化学課	清田恭平
若手スタートアップ	日本で分離頻度が比較的高いサルモネラ属菌3血清型を対象とする分子疫学解析法の開発	細菌課	原田哲也
挑戦萌芽	ノロウイルスに対する迅速診断法の開発	副所長兼感染症部長	高橋和郎
挑戦萌芽	環境カビに由来する新しいハザード”ファンガル・ダスト”の存在と役割	細菌課	久米田裕子
挑戦萌芽	新型インフルエンザに対する迅速診断法の開発	ウイルス課	西村公志
挑戦萌芽	動物曝露実験による亜硝酸の生体影響に関する研究	生活環境課	大山正幸

表 1.21 厚生労働科学研究費補助金、環境省科学研究費補助金、その他の研究助成金による研究

研究課題	所属	研究者	補助金等事業者名
地域における健康危機に対応するための 地方衛生研究所機能強化に関する研究	所 長	織田 肇	厚生労働省科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合研究事業
食品由来感染症調査における分子疫学手 法に関する研究	細 菌 課	勢戸和子	厚生労働省科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染 症研究事業
薬剤耐性食中毒菌に係る解析技術の開発 及びサーベイランスシステムの高度化に関 する研究	細 菌 課	田口真澄	厚生労働省科学研究費補助金 食品の安心・安全確保推進研究事業
インフルエンザ及び近年流行が問題と なっている呼吸器感染症の分析疫学研究	ウイルス課	加瀬哲男	厚生労働省科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染 症研究事業
インフルエンザ及び近年流行が問題と なっている呼吸器感染症の分析疫学研究	ウイルス課	中田恵子	厚生労働省科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染 症研究事業
HIV検査相談体制の充実と活用に関する研 究	ウイルス課	川畑拓也	厚生労働省科学研究費補助金 エイズ対策研究事業
薬剤耐性HIVの動向把握のための調査体制 確立及びその対策に関する研究	ウイルス課	森 治代	厚生労働省科学研究費補助金 エイズ対策研究事業
衛生研究所・保健所におけるノロウイルス 迅速診断検査法の導入とその評価	ウイルス課	山崎謙治	大同生命研究助成
検査機関の信頼性確保に関する研究	食品化学課	尾花裕孝	厚生労働省科学研究費補助金 食品の安心・安全確保推進研究事業
畜水産食品中のβ-ラクタム系抗生物質の 一斉分析法の開発	食品化学課	藤田瑞香	ファルマ・フロンティア基金
うなぎ蒲焼き中のキノロン系抗菌剤の分 析	食品化学課	内田耕太郎	ファルマ・フロンティア基金
生薬製剤に含有するアルカロイドの迅速・ 簡便分析法の開発	薬事指導課	山崎勝弘	ファルマ・フロンティア基金
医薬品等成分及び医薬品等の容器包装、 医療用具由来化学物質による環境影響削 減のための政策支援	薬事指導課	岡村俊男	ファルマ・フロンティア基金
化粧品に配合されるドナー型防腐剤から 遊離するホルムアルデヒドに関する研究	薬事指導課	梶村計志	ファルマ・フロンティア基金
生薬中の細菌に関する研究	薬事指導課	皐月由香	ファルマ・フロンティア基金
医療用医薬品における溶出挙動の経時変 化に関する研究	薬事指導課	川口正美	ファルマ・フロンティア基金
大阪府内の水環境における耐性菌の存在 実態について	生活環境課	安達史恵	ファルマ・フロンティア基金
人口減少を踏まえた生活排水処理施設整 備手法の評価システムの構築	生活環境課	奥村早代子	環境省循環型社会形成推進科学研究費 補助金

10. 組換え DNA 実験、安全実験室の運用

表 1.22 組換え DNA 実験実施状況

実 験 ・ 研 究	レベル	所 属	研究者
腸管感染症起因菌診断のための遺伝子検査法に関する研究	B1/P2	細菌課	勢戸和子
ノロウイルス「シド」の大腸菌・カバクター・バネロウイルスでの発現とノロウイルスcDNA全長の哺乳動物細胞での発現	B1/P2	細菌課	依田知子
ポツリヌス毒素の高感度検出法	B1/P2	細菌課	河合高生
呼吸器系病原細菌における病原性および薬剤耐性に関する研究	B1/P2	細菌課	河原隆二
腸炎ビブリオの易熱性溶血毒の大腸菌での発現	B1/P2	細菌課	川津健太郎
ウイルス性呼吸器感染症の研究	B1/P2	ウイルス課	加瀬哲男
ウイルス性呼吸器感染症の研究	B1/P2	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
ヘルペスウイルス感染症の核酸診断のための研究	B1/P2	ウイルス課	宮川広実
ウイルス性胃腸炎原因ウイルスならびに肝炎ウイルス遺伝子のクローニング	B1/P2	ウイルス課	左近直美
ヒト免疫不全ウイルス (HIV) に関する研究	B1/P2	ウイルス課	小島洋子
病原性原虫および自由生活性アメーバに関する研究	B1/P2	ウイルス課	倉田貴子
ウイルス性呼吸器感染症の研究	B1/P2	ウイルス課	倉田貴子
衛生動物を介する感染症の研究	B1/P2	ウイルス課	青山幾子

表 1.23 安全実験室の使用状況

実 験 ・ 研 究	使用した病原体	レベル	所 属	研 究 者
BSL3の病原細菌を原因とする問題発生時における菌の検索、同定、解析	炭疽菌	レベル3	細菌課	久米田裕子、勢戸和子
	ブルセラ属菌			勝川千尋、田口真澄 田丸亜貴、河原隆二 原田哲也
チフス菌、パラチフスA菌の薬剤感受性試験および血清診断用抗原作製	チフス菌 パラチフスA菌	レベル2	細菌課	田口真澄、勢戸和子 坂田淳子、原田哲也
結核菌および非結核性抗酸菌に関する研究	結核菌 牛型結核菌	レベル3		田丸亜貴、河原隆二
休眠結核菌に関する研究	結核菌	レベル3	細菌課	田丸亜貴 所外研究者
ポツリヌス菌およびポツリヌス毒素試験法に関する研究	ポツリヌス菌 ポツリヌス毒素	レベル2	細菌課	河合高生
ウイルス性呼吸器感染症の研究	SARS関連コロナウイルス 高病原性鳥インフルエンザウイルス	レベル3	副所長 ウイルス課	高橋和郎
				加瀬哲男 森川佐依子、廣井 聡
HIV感染症に関する研究	ヒト免疫不全ウイルス1型 (HIV-1)	レベル2、3	ウイルス課	森 治代
	ヒト免疫不全ウイルス2型 (HIV-2)			川畑拓也
	ヒトT細胞白血病ウイルスI型 (HTLV-I)			小島洋子
衛生動物を介する感染症に関する研究	ハンタウイルス (ハンタンウイルス、ソウルウイルス)、恙虫病リケッチア、恙虫病リケッチア、紅斑熱群リケッチア、Q熱コクシエラ、ウエストナイルウイルス、チクングニヤウイルス	レベル3	ウイルス課	弓指孝博、青山幾子

11. 所内研究発表会、公開セミナー

表 1.24 所内研究発表会

年月日	セミナー/講演	司会/座長	テーマ	講演者
2009.7.1	緊急 シンポジウム	挨拶： 織田 肇 (所長)		
		高橋和郎	世界と日本の2009新型インフルエンザ の現状と課題	谷口清州 国立感染症研究所 感染症情報センター室長
			大阪府における2009新型インフルエン ザへの対応と課題	野田哲朗 副理事 兼 地域保健感染症課長
			大阪府における2009新型インフルエン ザへの検査対応の現状と課題	加瀬哲男 ウイルス課長
総括討論	今後の新型インフルエンザ対策に向けて 準備すべきこと			
2009.7.30	創立記念 特別講演会	挨拶： 織田 肇 (所長)		
		高橋和郎	細胞培養日本脳炎ワクチン －開発から市販まで－	上田重晴 (財)阪大微研理事 大阪大学名誉教授
2009.10.1	第180回 公衛研セミナー	田口修三	ドナー型防腐剤の分解により生成するホルムアルデヒドの挙動と遊離抑制に関する研究	梶村計志
		尾花裕孝	化学物質による人体汚染に関する研究 －母子を化学物質による悪影響から守る ために－	小西良昌
		加瀬哲男	大阪府のインフルエンザの現状について	廣井 聡
2009.12.10	第181回 公衛研セミナー	足立伸一	室内空気中ピレスロイド系殺虫剤の分析法	吉田俊明
		久米田裕子	腸管出血性大腸菌感染症の現状と新しい 遺伝子型別法	勢戸和子
		田口修三	胃腸薬中のトロパンアルカロイド（アトロピン及びスコポラミン）の迅速・簡便 分析法	山崎勝弘
2010.1.25	第182回 公衛研セミナー	久米田裕子	公衆衛生行政を学んだ13年	山崎 渉
		足立伸一	健康づくり研究開発 －骨密度調査－	宮島啓子
		尾花裕孝	野菜果実に含まれるアレルゲンの性質と 検出法の検討	清田恭平
2010.3.2	第183回 公衛研セミナー	足立伸一	家庭用品検査に36年関わって	宮野直子
		織田 肇	私の歩み	熊谷信二

表 1.25 公開セミナーの開催

日 時	平成22年1月20日（水）午後2時～4時		
場 所	大阪府病院年金会館 コンベンションルーム		
目 的	保健衛生、健康意識の向上に役立つ知識をやさしく解説する （「第11回くらしのサイエンス講演会」として大阪市環境科学研究所と共催）		
対 象	大阪府民		
【プログラム】			
開会のあいさつ		大阪市立環境科学研究所	所 長 田窪良行
講 演			
1) 大阪の結核について		大阪市立環境科学研究所	
-大阪は結核全国ワーストワンです-		微生物保健担当課長	長谷 篤
2) インフルエンザ		大阪府立公衆衛生研究所	
-古くて新しい世界的流行病- にどう対応するか？		ウイルス課長	加瀬哲男
閉会のあいさつ		大阪府立公衆衛生研究所	企画調整課長 赤坂 進
参加者	66 名		

12. 図書及び資料の刊行

表 1.26 図書及び資料の刊行

平成21年度購入図書	洋雑誌	12	和雑誌	3
蔵書数	洋 書	2,796	和 書	4,890
(製本済み)	洋雑誌	6,271	和雑誌	2,113
資料の刊行	平成20年度大阪府立公衆衛生研究所年報	(ISSN 0289-9809)	平成21年10月	
	大阪府立公衆衛生研究所研究報告 No47	(ISSN 1343-2923)	平成21年10月	